

かかわる力の基盤づくり

学びの芽生え



月		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園 教育・保育要領 より		<p>【幼児期に育みたい3つの資質・能力】 知識及び技能の基礎 思考力、判断力、表現力の基礎 学びに向かう力、人間性等</p> <p>【幼児期の終わりまでに育ってほしい姿】 1 健康な心と体 2 自立心 3 協同性 4 道徳性・規範意識の芽生え 5 社会生活との関わり 6 思考力の芽生え 7 自然との関わり・生命尊重 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 9 言葉による伝え合い 10 豊かな感性と表現</p>							
新潟市の重点	子どもの姿	友達に気持ちを伝え、遊びを進める。			目的をもち、友達と互いに思いや考えを伝え合い、遊びを進めることを楽しむ。			1年生になることに期待をもち、園生活を楽しみ、成長を自覚する。	
	経験してほしい重点内容	友達と思いを出し合いながら協力して遊びに取り組み、充実感を味わう。			自分で考えたり友達と声をかけ合ったりして時間を意識しながら生活しようとする。			クラスで友達と修了、卒園に向かって考えたり工夫したりしながら気持ちを共有し、活動する。	
	互いの思いや考えを共有したり、折り合いを付けたりする。 【3 協同性、4 道徳性・規範意識の芽生え】	友達と一緒に遊ぶ中で思い通りにならなくても気持ちを切り替えて遊んだり、トラブルになっても折り合いを付けようとする。			友達と一緒で遊ぶ中で思い通りにならなくても気持ちを切り替えて遊んだり、トラブルになっても折り合いを付けようとする。			園での楽しかったことや小学校へ行ったら楽しみなことを周りの人に伝え合う。	
	意思表示ができるとともに、言葉を通して思いを伝え、相手の言葉を理解する。 【9 言葉による伝え合い】	友達(グループ)と同じ目的をもって取り組む中で、自分なりのイメージを言葉で表現したり、教師や友達の話聞いて課題を乗り越えようとする。			自分の思いや考えを友達に分かるように話したり、友達の話聞いてたりして理解しようとする。				
成長を自覚し、小学校生活に期待をもつ。 【2 自立心、5 社会生活との関わり】	行事等の参観に来た小学校職員と顔見知りになることを喜ぶ。			小学校を訪問し、小学校の環境を知る。			自分のことができるようになった成長や自立を自覚し、自信をもつ。		
小学校・他園との交流活動	マラソン大会の応援 (小学校の様子を知る)			1.2年生とのさつま芋堀り (小学校に親しみをもてるよう)			小学生との交流「あじほ保育園との交流「あじほフェスティバル」 (小学校の場や児童・先生に親しみをもてるように) (同年齢の友だちに親しみをもてるように)		
行事等	保育参加 祖父母交流会 園外保育(風作り)	耳鼻科健診 秋の遠足 内科健診	なかようし発表会	クリスマス会	菖玉飾り 新年お楽しみ会	豆まき お別れ遠足	ひなまつりお茶会 お別れ会 卒園の集い		
小学校・他園との連携 保護者との連携	公開保育による合同研修			小学校長来園 (実りをいただく日)			入学前情報交換会		
	クラス懇談会 (早寝・早起き・しっかり朝食等の生活習慣、準備)			就学時健康診断での交流			就学時健康診断後の懇談 (就学に向けて)		

〈留意事項〉 ※市共通の本カリキュラムは、特に「かかわる力の基盤づくり」を重視しているというものである。
 ※上記の子どもの姿や重点内容を実現するため、各々の園で環境づくりや質の高い遊びの支援、子どものかかわり方等を具体的に工夫し、カリキュラムの自園化を図ること。
 ※幼児期に育ってほしい姿から他に園の特色をプラスして重点化するなど、園の独自性を発揮したカリキュラムを作成することが望ましい。